

# 音楽科学習指導案

令和6年2月21日（水）5校時

Ⅱ学年4組 36名

授業者 藤沼 明里

## 1 題材名 「交響曲第5番の魅力発見！発信プロジェクト」

## 2 題材の目標

- (1) 「交響曲第5番」の曲想と音楽の構造との関わりについて理解する。
- (2) 「交響曲第5番」の音色、リズム、旋律、形式、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、楽曲のよさや美しさを味わって聴く。
- (3) 「交響曲第5番」の曲想と音楽の構造との関わりや楽曲の魅力を様々な見方・考え方で聴き深める学習に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組む。

## 3 題材の評価規準

知識	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<b>知</b> 「交響曲第5番」の曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。	<b>思</b> 「交響曲第5番」の音色、リズム、旋律、形式、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、楽曲のよさや美しさを味わって聴いている。	<b>態</b> 「交響曲第5番」の曲想と音楽の構造との関わりや楽曲の魅力を様々な見方・考え方で聴き深める学習に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

## 4 「学習の個性化」を充実することで期待する生徒の姿

- ① 音楽的な見方・考え方を働かせながら、課題や自分に合った見方・考え方を選択し活用・実践する姿
- ② 多様な音や音楽、音楽文化への興味が広がり、主体的に学びをつなげて理解を深めようとする姿

## 5 題材の展開計画（4時間扱い）

	☆ねらい ◎学習内容 ・学習活動 ※「学習の個性化」を促す手立て	評価計画		
		知	思	態
第1時	<p>☆動機やソナタ形式について理解する。</p> <p>◎動機について理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・曲と出会い、最初の印象を書く。</li> <li>・楽曲の一部を鑑賞し、動機のリズムが出てくる回数を数える。</li> <li>・楽譜をもとに、動機がどのように反復・変化しているか確かめる。</li> </ul> <p>◎ソナタ形式について理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・楽曲がソナタ形式でできていることを知る。</li> </ul> <p>◎各自で視点を選択し、提示部を聴き深める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鑑賞の視点(音楽の要素など)から、着目する視点を選択し、提示部を鑑賞する。</li> <li>・聴き深めてわかったことや新たな疑問などをグループ内で発表する。</li> </ul>	知		態
第2時	<p>☆第1楽章を各自の視点で聴き深めて、交響曲第5番の魅力を見つける。</p> <p>◎前時を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1楽章提示部のよさや魅力についてグループ内で振り返る。</li> <li>・再現部からコーダまで全員で聴く。</li> </ul> <p>◎各自で鑑賞の視点や計画を立て、聴き深める。</p> <p>※ウェビングを用いて、楽曲を形づくっている要素や視点を見つける。</p> <p>※視点(音楽の要素)や鑑賞計画を立てて、個人で鑑賞する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プレゼンテーションに向けて、楽曲のよさや魅力について、根拠をもって説明できるようにまとめる。</li> </ul>			
第3時	<p>☆新たな疑問や課題を自ら立てながら、交響曲第5番の魅力を見つける。</p> <p>◎前時を振り返り、計画を見直す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鑑賞するときに選んだ視点(音楽の要素)や見つけた魅力などについてグループ内で情報交換する。</li> </ul> <p>◎プレゼンテーションに向けてまとめる。</p> <p>※鑑賞している楽曲のよさや魅力について、視点(音楽の要素)以外にも興味があることがあれば自由に調べる。</p>			
第4時 【本時】	<p>☆交響曲第5番のよさや魅力を発信する。</p> <p>◎交響曲第5番のよさや魅力について発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4人グループで、パワーポイントや音源を使用しながら発表する。</li> <li>・学級全体の中から数名代表で発表する。</li> </ul> <p>◎学習のまとめと振り返りを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・友達の発表を聞いて新たに見つけた魅力などを個人でまとめ、学習の振り返りを行う。</li> </ul>		思	↓

## 5 本時の指導

### (1) 本時の目標

交響曲第5番のよさや魅力を発信しよう。

### (2) 本時の指導方針

1. 見つけた魅力について、音楽的な見方・考え方をもとに理由や根拠を明確にして発表させる。
2. 友達の発表を聞き、新たに気が付いたことや疑問などをメモして、楽曲全体の理解や学習のまとめにつなげる。

### (3) 展開

学習活動	時間	教師の支援・指導上の留意点
1. 本時の学習目標を確認する。	5分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 曲の魅力を、できるだけ詳しく、音源も活用しながらプレゼンテーションするように伝える。</li> <li>・ 発表を聞く生徒には、友達の発表から新たに発見した魅力をメモするよう伝える。</li> </ul>
交響曲第5番のよさや魅力を発信しよう		
2. グループ内で一人ずつプレゼンテーションを行う。	20分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1人あたり3～4分で発表させる。</li> <li>・ 発表が終わったグループには、友達の発表をきいて新たに鑑賞したい部分や疑問などを挙げるよう助言する。</li> </ul>

〈評価基準〉【思考・判断・表現】(発表、ワークシート)

[おおむね満足できる]

曲や演奏に対する評価とその根拠について、自ら選択した視点をもとに発表している。

[十分満足できる]

曲や演奏に対する評価とその根拠について、複数の視点を組み合わせながら音源を用いるなどして、具体的に発表している。

[努力を要する生徒への支援]

曲の中で印象に残っている部分について、音楽を形づくっている要素と関連付けながら発表するよう助言する。

3. 学級全体の中から数名代表で発表する。	10分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ できるだけ視点や鑑賞部分が重ならないように生徒を選出し、発表させる。</li> </ul>
4. 学習のまとめと振り返りを行う。	15分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 友達の発表を聞いて、新たに鑑賞したい部分や疑問を各自で確認しながら、楽曲の魅力を鑑賞文でまとめる。</li> <li>・ 1楽章を冒頭から再生する。</li> <li>・ 第2時に作成したウェビングに新たに書き加えたいことがある生徒は記入させる。</li> <li>・ 単元を通して、新たに得た音楽的な視点や疑問、興味などを整理させる。</li> </ul>